



令和6年 5月31日
江戸川区立北小岩小学校

6月4日～10日は歯と口の健康週間です。歯科検診の結果はどうでしたか？むし歯や歯周病が見つかった人もいられるかもしれません。健康な歯と口のためには、歯磨きが大切です。この機会に改めて自分のみがき方を見直してみましょう。

定期健康診断の歯科検診で「受診が必要」のお知らせをもらった人は、早めに受診をして、治療報告書のご提出をお願いします。



歯周病やっつけ隊

～健康な歯でいるために～



歯周病は歯垢にいる歯周病菌が原因で炎症を起こして、歯ぐきや歯を支える骨を破壊する病気です。日本人の約80%がかかっているとも言われる身近な病気です。そんな歯周病と戦うために、人の口の中を探検する「歯周病やっつけ隊」について行ってみましょう。

軽症		重症	
<p>ケース1</p> <p>歯みがきの後なのにこんなに歯垢が！</p> <p>歯ぐきが赤く腫れ始めています</p>	<p>ケース2</p> <p>1人目より腫れが大きい！</p> <p>骨も溶け始めています</p>	<p>ケース3</p> <p>もっと状態が悪いです</p> <p>歯が動かし、臭い。出血もしています…</p>	<p>ケース4</p> <p>なんて重症！歯ぐきが化膿して真っ赤です</p> <p>歯を支える骨が溶けて歯が抜けています</p>

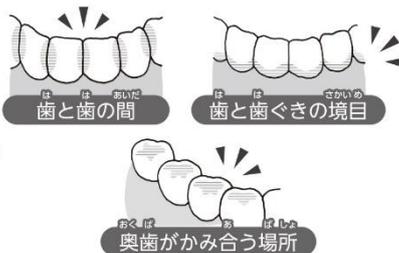
歯周病は歯を失う原因No.1とも言われます。でも歯周病にならないための2つの技があります。

技① 「毎日の歯みがき」で歯垢をきちんと落とす！

技② 定期的にプロにも診てもらおう

やっつけ隊の秘伝のコツ

- みがき残しが多い場所を丁寧に
- 歯ブラシはこきざみに動かす
- 歯ぐきは45度の角度で当てる



どんなに丁寧に歯みがきしても落ちない汚れもあります。定期的に歯科に行って汚れを落としてもらいましょう。



この必殺技で歯周病から口を守ってくださいね。



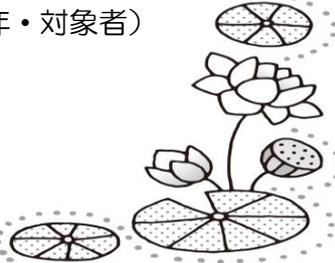
保健室からのお知らせ



6日(木) 脊柱側弯症検診(5年・対象者)



25日(火) 日光事前検診(6年)



●水泳指導がはじまります

安全に水泳が楽しめるように以下の準備をお願いします。

◎目・耳・鼻の病気の治療を済ませましょう。

耳鼻科検診、眼科検診で治療が必要だとお知らせをもらった人は、医療機関を受診するようお願いいたします。また、治療中の人は水泳が可能かどうか医師に確認してください。

◎前日は、睡眠をしっかりと取り、爪を切っておきましょう。

前日は早く寝て体を休め、当日は朝ごはんをしっかりと食べてきてください。また、他の子を傷つけないためにも、手や足の爪は短く切っておいてください。

◎当日は、健康状態を確認しましょう。

朝、必ず健康状態を確認してください。体調が悪かったり、目が充血していたり、腹痛や下痢がある人はプールには入れません。

ジメジメした日も熱中症にご用心

熱中症は気温が高く、太陽が照りつける日に起こるといったイメージがあるかもしれない。

しかし、ジメジメとした湿度が高い日も熱中症の危険が高まります。

私たちの体は暑いと汗をかきます。この汗が皮膚から蒸発する時に体の熱と一緒に逃がして体温を下げ、熱中症を予防します。



しかし、湿度が高い日は汗が蒸発しにくく、体に熱がこもるため熱中症になりやすいです。

6月は暑い日が多くなる上に、梅雨でジメジメする時期。スポーツや屋外活動をする時は、気温だけでなく湿度もチェックし、水分補給や休憩など基

本の熱中症対策を徹底してくださいね。

